



令和4年8月31日
財務省 九州財務局

令和3年の災害復旧事業費の状況について

～ 災害復旧事業費は過去10年間でみると、6番目となる約323億円 ～

(九州財務局管内(熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県))

【お問合せ先】
財務省 九州財務局 理財部主計第一課
TEL 096-206-9705

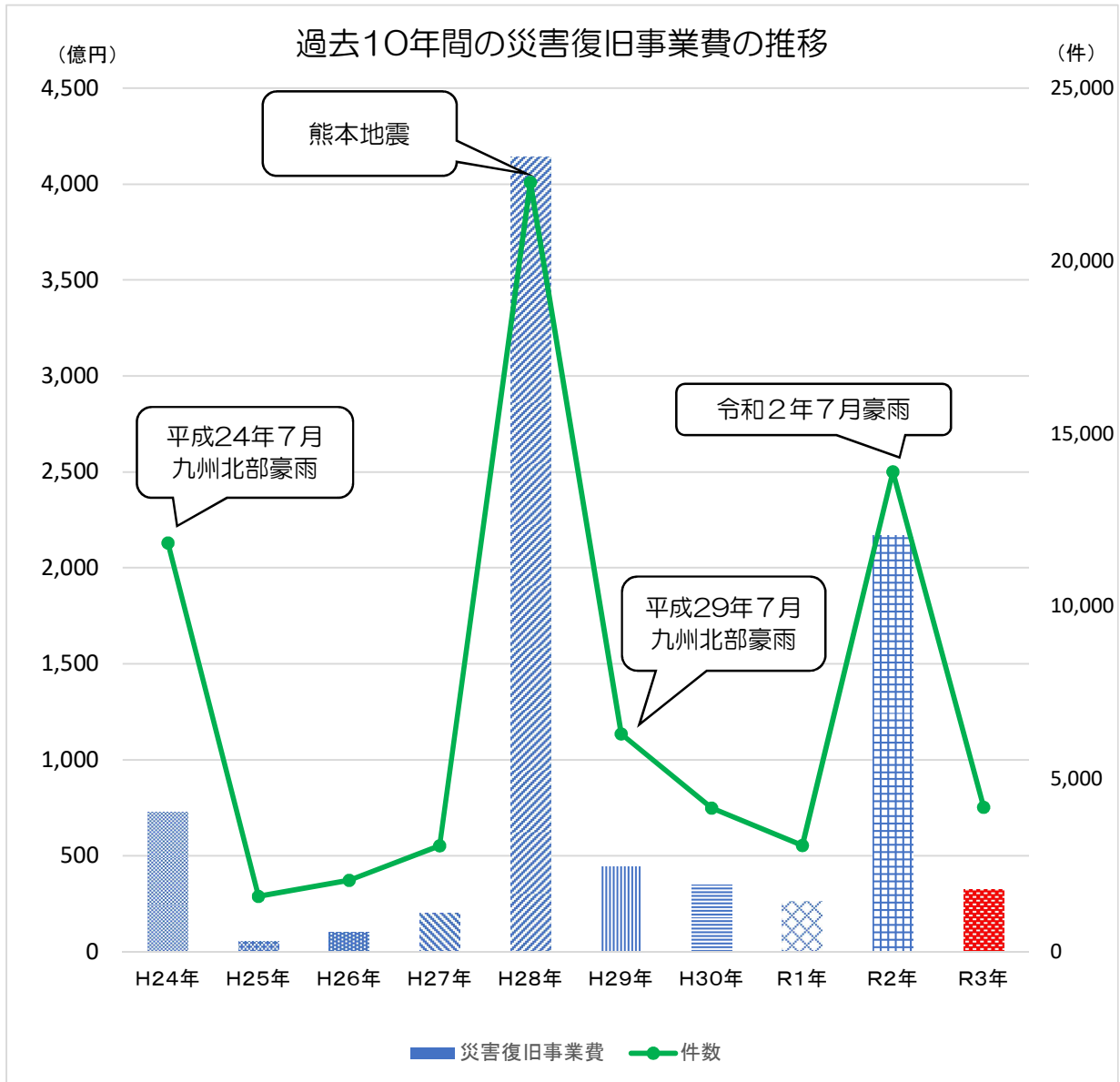
【①概要】

令和3年の災害復旧事業費は前年比85%減の約323億円

九州財務局管内（南九州4県）で、令和3年に発生した豪雨、台風等の自然災害により被災した河川、道路、農地、農業用施設等に係る災害復旧事業費の査定立会結果は4,186件、約323億円となっている。

前年（令和2年：13,897件、約2,168億円）と比較すると、件数は69%減、金額は85%減となっている。

過去10年間でみると、件数で5番目、金額で6番目の規模となった。



(単位: 件、億円)

	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年
件数	11,832	1,605	2,066	3,069	22,276	6,306	4,164	3,076	13,897	4,186
災害復旧事業費	726.32	54.47	99.07	200.40	4,139.88	444.42	347.37	263.48	2,168.39	323.99

※ 過年災（R2年以前の災害）についても、R3年度に査定を実施したため、前回公表時から数値が変動している箇所がある。

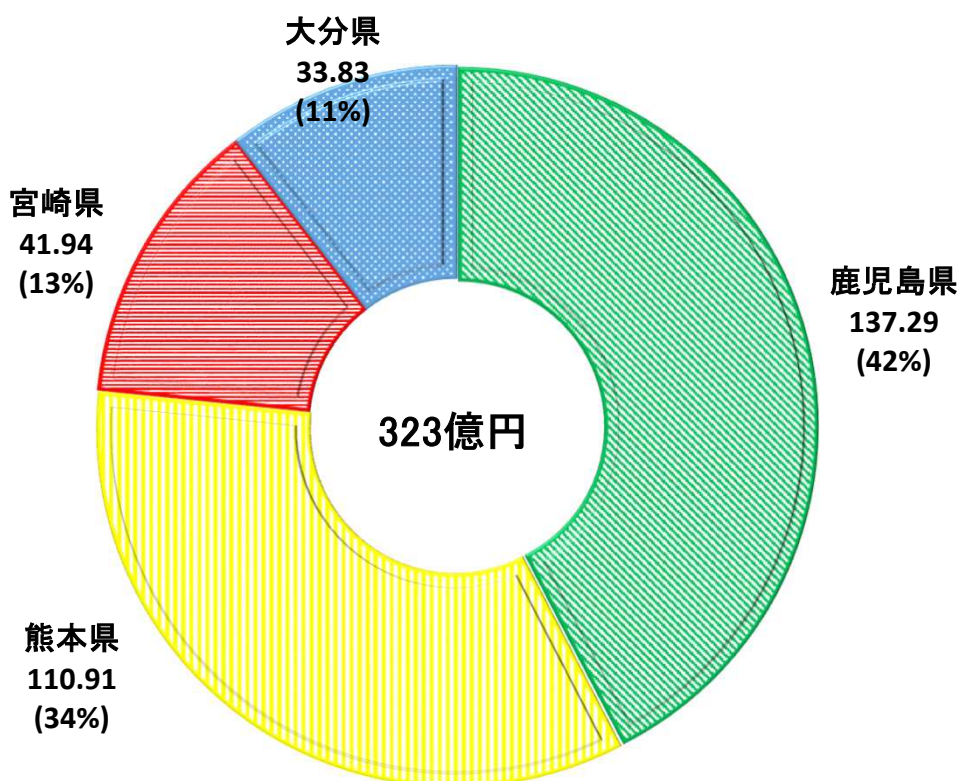
【②県別】

鹿児島県が約137億円で南九州4県全体の42%を占める

災害復旧事業費を県別でみると、

鹿児島県が約137億円（南九州4県の42%）と最も多く、次いで、熊本県が約110億円（34%）、宮崎県が約41億円（13%）、大分県が約33億円（11%）となっている。

災害復旧事業費の県別構成



過去5年間の災害復旧事業費

(単位: 件、億円)

	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
熊本県	(904) 43.02	(940) 61.05	(657) 38.17	(7,091) 1,421.07	(1,517) 110.91
大分県	(4,000) 296.46	(1,055) 66.12	(273) 16.98	(3,816) 389.60	(411) 33.83
宮崎県	(831) 62.80	(1,385) 148.75	(567) 52.78	(808) 94.13	(335) 41.94
鹿児島県	(571) 42.12	(784) 71.43	(1,579) 155.54	(2,182) 263.57	(1,923) 137.29
合計	(6,306) 444.42	(4,164) 347.37	(3,076) 263.48	(13,897) 2,168.39	(4,186) 323.99

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

【③施設別】

公共土木施設が約239億円で全体の74%を占める

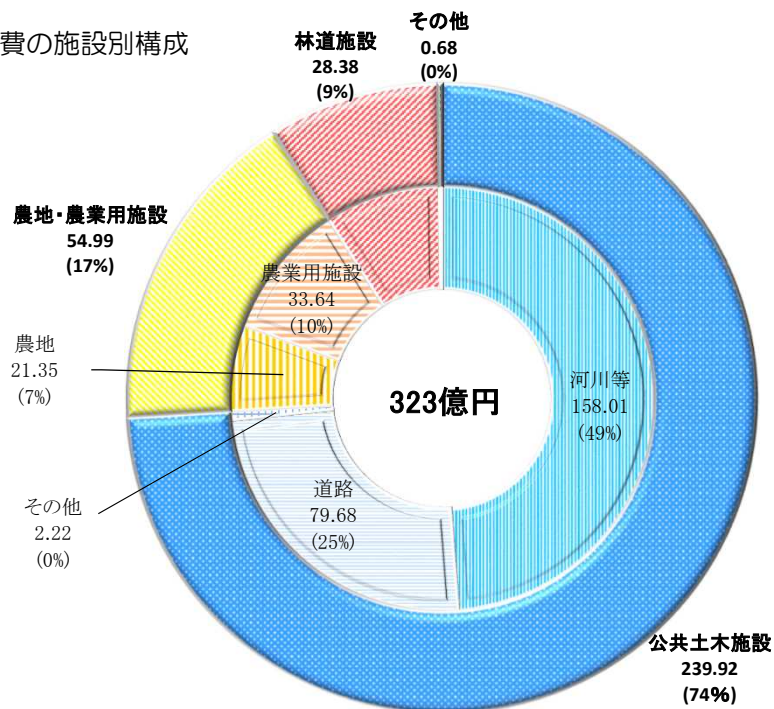
災害復旧事業費を施設別でみると、

公共土木施設が約239億円（74%）で、次いで農地・農業用施設が約54億円（17%）、林道施設が約28億円（9%）となっている。

公共土木施設では、河川等が約158億円（49%）、道路が約79億円（25%）となっている。

農地・農業用施設では、農地が約21億円（7%）、農業用施設が約33億円（10%）となっている。

災害復旧事業費の施設別構成



(単位:件、億円)

区 分	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
公共土木施設	(785) 85.98	(185) 27.57	(141) 29.42	(793) 96.93	(1,904) 239.92
河川等	(542) 63.23	(115) 19.42	(44) 8.26	(498) 67.08	(1,199) 158.01
道路	(241) 22.66	(66) 6.54	(97) 21.15	(290) 29.32	(694) 79.68
その他	(2) 0.09	(4) 1.61	(0) 0.00	(5) 0.51	(11) 2.22
農地・農業用施設	(649) 17.74	(220) 5.45	(146) 3.51	(1,056) 28.28	(2,071) 54.99
農地	(329) 6.22	(128) 2.20	(62) 1.13	(578) 11.80	(1,097) 21.35
農業用施設	(320) 11.52	(92) 3.25	(84) 2.37	(478) 16.48	(974) 33.64
林道施設	(82) 6.90	(5) 0.73	(47) 8.99	(68) 11.75	(202) 28.38
その他	(1) 0.27	(1) 0.06	(1) 0.01	(6) 0.31	(9) 0.68
合計	(1,517) 110.91	(411) 33.83	(335) 41.94	(1,923) 137.29	(4,186) 323.99

※ 「河川等」には、河川のほか、海岸、砂防設備を含む。

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

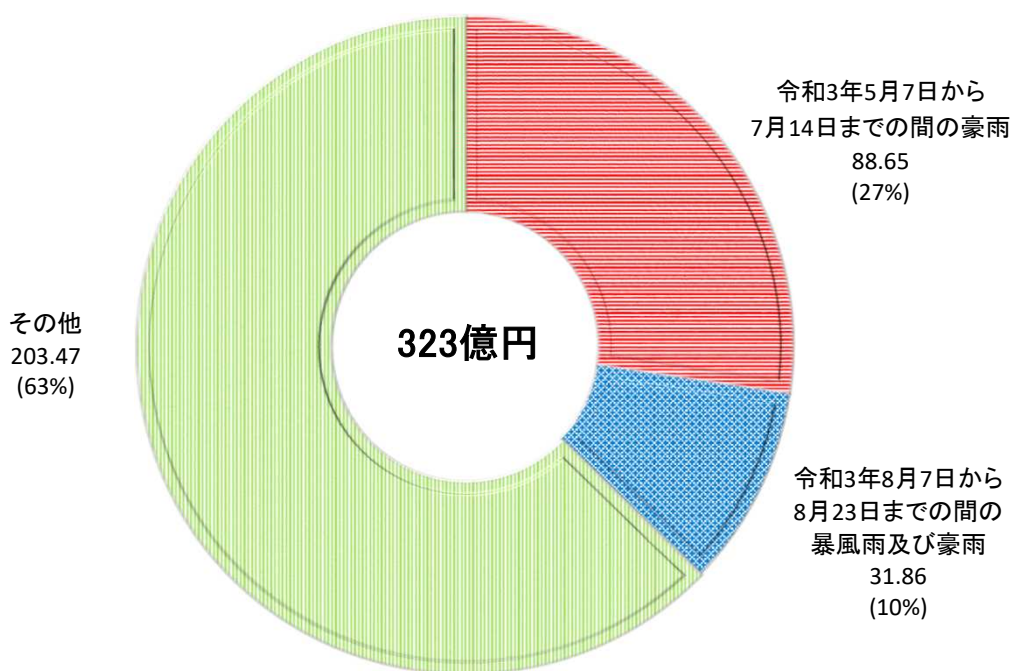
【④被災原因別】

5月7日から7月14日までの間の豪雨によるものが約88億円で全体の27%を占める

災害復旧事業費を被災原因別でみると、

5月7日から7月14日までの間の豪雨によるものが約88億円（27%）で最も多く、次いで、8月7日から8月23日までの間の暴風雨及び豪雨によるものが約31億円（10%）となっている。

災害復旧事業費の被災原因別構成



(単位: 件、億円)

区 分	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
令和3年5月7日から7月14日までの間の豪雨	(499) 18.09	(10) 0.17	(112) 5.81	(1,323) 64.56	(1,944) 88.65
令和3年8月7日から8月23日までの間の暴風雨及び豪雨	(369) 13.94	(214) 5.98	(53) 3.51	(114) 8.41	(750) 31.86
その他	(649) 78.86	(187) 27.67	(170) 32.61	(486) 64.31	(1,492) 203.47
合計	(1,517) 110.91	(411) 33.83	(335) 41.94	(1,923) 137.29	(4,186) 323.99

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。